

広

報

発行 令和7年4月

編集・発行

若狭(組)消防本部
小浜市大手町7-8
TEL 53-0119(代)
<https://www.wakasa-fd.jp>

第100号



61年の歴史に幕 若狭消防音楽隊 解散



住宅用火災警報器は10年を目安に交換しましょう

～若狭消防音楽隊 61年間のあゆみ～

昭和38年7月、小浜市消防署消防音楽隊として隊員15名で発足しました。昭和45年10月に小浜市 上中町 名田庄村 高浜町 大飯町の1市3町1村をもって若狭消防組合となり、若狭消防音楽隊として消防の行事をはじめ、若狭消防組合構成市町が主催する公的行事、さらには地域で催す各種の行事等にも出場し、演奏活動を通じて地域住民の防火思想の普及と高揚に努めてきました。平成17年には福井テレビが提唱する「県民の消防士」賞を受賞しました。



発足当初は専用の制服はありませんでした。



華やかな制服に身を包み「無火災・無災害」を祈り街頭をパレード

平成10年 全国消防音楽隊
マーチングフェスティバルに
参加（福井市）



各地域で催す各種の行事等に
参加してきました

住民と消防を結ぶ架け橋として、防火・防災思想の普及啓発を目的に活動をしてきました。音楽隊による火災予防の広報活動は終わりますが、今後はCATV・HP・SNSなどを活用した新たな形態で火災予防の広報活動を行っていきます。

住宅用火災警報器は10年を目安に交換しましょう

若狭消防音楽隊 ラストコンサート実施



若狭消防音楽隊 解散式



令和7年3月28日若狭消防組合消防本部において
若狭消防音楽隊の解散式を行い、山口消防長が杉本
管理者へ隊旗を返還しました。



常任講師を務めてくださいました
故 宇多順一 講師のご家族から
花束を頂きました。

今、備えよう。 大規模地震時における 電気火災対策



地震による火災の過半数は
電気が原因です。



過去の大地震では建物の倒壊だけでなく、火災の被害が多く発生しています。

東日本大震災による火災では、上のグラフのとおり、原因の特定されたもののうち過半数は電気に起因したものでした。

<認証マーク・推奨マーク>

電気火災対策には感震ブレーカーが効果的です。

感震ブレーカーは震度5強相当の地震を感知して、電気を自動で遮断します。

感震ブレーカーには分電盤タイプ（内蔵型）、分電盤タイプ（後付型）、コンセントタイプ、簡易タイプがあります。

性能評価を受けた製品には、認証マークや推奨マークが表示されています。商品を選ぶときの参考にしましょう。

また、感震ブレーカーの設置には自治体によって補助制度もありますので、ホームページ等を確認し、問い合わせてみましょう。



分電盤タイプ（内蔵型）

分電盤に感震遮断機能が内蔵されています。地震が発生し、大きな揺れを感知すると、ブザー音がなります。夜間の避難などを考慮し、すぐには電気を遮断しない機能を持つ機種もありますが、その場合には感知して一定時間後、ブレーカーが落ち、電源を遮断します。設置には電気工事が必要です。



分電盤タイプ（後付型）

既設の分電盤に後から設置できる後付型です。設置には電気工事が必要となります。また、分電盤の形状や種類によって、取付けが可能なものと不可能なものがあるので確認が必要です。



コンセントタイプ

内蔵されたセンサーが地震を感知するとコンセントからの電気を遮断します。電気が遮断されるのはこのコンセントに接続された家電のみですので、特に出火の危険性の高い電熱器具が接続されているコンセントを中心に設置すると効果的です。避難用の照明や在宅用医療器具等、地震時においても電力供給が必要な機器への電力供給を継続することができます。コンセントタイプには差込型の他に埋込型もあります。



簡易タイプ

地震の振動で主幹ブレーカーをOFFに切り替えます。パネで動作するものや、おもりで動作するもの等があります。パネで動作するものは地震を感知すると、中のパネの力でバンドが作動し、物理的に主幹ブレーカーをOFFにします。おもりで動作するものは、地震の振動でおもりが落ち、つながったひもで主幹ブレーカーをOFFにします。



若狭消防

検索

若狭消防組合のホームページと
SNSのQRコードはこちらから

